



議会だより

第165号

かみみね

農業集落排水(下水)

坊所地区処理施設機能強化事業

坊所地区の人口増加に伴い、汚水処理槽などの機能強化工事を実施

平成25年第1回定例会（2月）

- ◎議案審議…………… P 2～4
- ◎議案賛否表…………… P 5
- ◎平成24年度補正予算…………… P 6
- ◎予算特別委員会…………… P 7～9

- ◎平成25年度一般会計予算・ P 10～11
- ◎一般質問…………… P 12～20
- ◎議会活動…………… P 21～22

上峰町ホームページ：<http://www.town.kamimine.lg.jp/>

発行 上峰町議会

〒849-0123 上峰町大字坊所383-1

人口 9580人 男 4572人

【3月末現在】 女 5008人

平成25年4月25日発行

☎0952(52)2184

編集 議会広報編集委員会

印刷 (株)音成印刷

平成25年度当初予算

21議案を可決・承認！

平成25年第1回定例会は2月14日から3月1日の会期で開催しました。

1号議案から18号議案まで、条例の制定及び改正、予算など慎重に審議し、原案どおり可決しました。

また3月28日に臨時会を開催し、国の緊急経済対策に伴う補正予算を可決しました。

上峰町新型インフルエンザ等 対策本部条例

新型インフルエンザ等対策特別措置法において、新型インフルエンザ等対策本部の設置に関し、地方自治体の条例で定めるように規定されたことに伴い、新たに条例を設けるものです。

(全員賛成)

上峰町道路法施行条例

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」により、道路法の一部が改正されたことに伴い、新たに条例を設けるものです。

(全員賛成)

教育振興基金の設置及び管理 に関する条例の一部改正

ふるさと学館及び小・中学校図書室の図書購入のため、基金の一部を充てることに伴い、改正するものです。

(全員賛成)



ふるさと学館

上峰町準用河川に係る河川 管理施設等の構造の技術的基 準を定める条例

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」により、河川法の一部が改正されたことに伴い、新たに条例を設けるものです。

(全員賛成)

上峰町移動等円滑化のために 必要な特定公園施設の設置に 関する基準を定める条例

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」により、高齢者・障害者の移動等の円滑化の推進に関する法律の一部が改正されたことに伴い、新たに条例を設けるものです。

(全員賛成)

上峰町都市公園条例の一部改 正

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」により、都市公園法の一部が改正されたことに伴い、改正するものです。

(全員賛成)

上峰町営住宅管理条例の一部 改正

「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」により、公営住宅法等の一部が改正されたことに伴い改正するものです。

(全員賛成)



中央公園（都市公園）

鳥栖・三養基地区障害程度区分認定審査会共同設置規約の一部改正

市町村審査会を規定している法律の名称が変更となることに伴い改正するものです。

(全員賛成)

佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更に係る協議について

神埼地区消防事務組合と佐賀広域消防局が、平成25年4月1日に統合することに伴い、神埼地区消防事務組合が、佐賀県市町総合事務組合から脱退する規約の変更の協議を行うものです。

(全員賛成)

上峰町議会議長の不信任決議案提出される (結果) 賛成少数で否決

提出者 上峰町議会議員 吉富 隆

賛成者 上峰町議会議員 岡 光廣

平成25年3月1日の本会議において、吉富隆議員賛成者・岡光廣議員から上峰町議会議長の不信任決議案が提出された。

提案理由は、「平成25年2月15日付けの新聞掲載記事である、健康保険問題について議会に対する説明責任を果たしていない。」というものであった。

この件は議長の一身に関するものであるため、地方自治法第117条の規定により議長は除斥(※)となり、議長席を副議長と交代し退席した。

副議長による進行のもと、提出者に対する質疑が行われた後、討論に入った。反対討論及び賛成討論の内容は次のとおり。

反対討論

○本人から全議員に対し、建設国保の組合員証明

機会があったが、説明責任を十分果たしていないので、不信任決議案に賛成。

○議長職を行いながら仕事ができるかどうか疑問。また、議長のこれまでの対応が遅いので、賛成。

討論終結のあと採決が行われ、賛成4名、反対4名の可否同数となり、議長(副議長) 裁決の結果、上峰町議会議長の不信任決議案は否決された。

賛成討論

○新聞掲載記事によると、「国保保険料より安い建設国保に無資格加入か。」

「加入資格のない建設国保に加入している疑いが強いことがわかった。」

「常雇用労働者の資格で建設国保に加入。県建設国保は、少なくとも議長に就任した11年以降は無資格に当たるとみている。」とのことである。

これまで2回ほど報告の

※除斥とは

議員は自己、配偶者又は血縁者(二親等内の血族)の一身に関する事件又は、これらの者が従事する業務に直接的な利害関係のある事件については、その議事に参与することができない。(地方自治法第117条)

歴史に残る良い年にするには今、一歩前へ !!

議長あいさつ



議長 大川 隆城

あんなに厳しかった寒さも梅の花が咲き、そして桜の花が咲くことで季節の移ろいを感じ、春本番となつて心地よい暖かさの中に時を重ねている今日この頃です。

さて、平成25年第1回定例会は2月14日に開会し、2月18日～2月22日まで予算特別委員会、2月25日に議会を再開し、3月1日までの日程で終了しました。今年のご存知の通り3月17日に町長選挙が実施されたので、1ヶ月初めての定例会となりました。当初予算については、骨格予算編成となり、新規事業は財政事情これあって認めない主旨が示されていました。予算委員会では、様々な意見が出ましたが、町長選終了後、執行部体制が落ち着いて6月定例会で予

算的肉付けをしていくことで予算案も含め全議案可決致しました。

3月の町長選挙は「今後4年間の行政運営を委ねるのは誰？」と告示日まで選挙になるのではと囁かれていましたが、上峰の行政史上初の無投票で首長が決まる結果となりました。この件については町民の皆様からは賛否両論のご意見をお聞きますが、上峰の歴史に記録を残す年になることは間違いありません。

4月は年度変わりでもあり、職員の異動、各種団体の役員交代が悲喜交々な中に実施されたことと思います。先日、ある団体の新会長が就任のあいさつに來られ、「議会の皆さんは、小さなことにとらわれず、町の発展のために努力してください」と激励を受けましたので、ありがたく拝聴し、「貴団体の皆様も、同じ気持ちでまわりの意見に十分耳を傾け、お互いの発展に努力しましょう」と返礼した次第です。歴史に残る年がさらに良い年となるためには今です、一歩前へ!!

平成25年 第1回定例会・第1回臨時会 議案賛否表

議案番号	件名	採決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			原田 希	寺崎 太彦	橋本 重雄	碓 勝征	林 眞敏	松田 俊和	岡 光廣	吉富 隆	中山 五雄
定例会	1 上峰町新型インフルエンザ等対策本部条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2 教育振興基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	3 上峰町道路法施行条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4 上峰町準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5 上峰町都市公園条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	6 上峰町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	7 上峰町営住宅管理条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8 平成24年度上峰町一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9 平成24年度上峰町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10 平成24年度上峰町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	11 平成24年度上峰町農業集落排水特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12 平成25年度上峰町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	13 平成25年度上峰町国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	14 平成25年度上峰町後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15 平成25年度上峰町土地取得特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16 平成25年度上峰町農業集落排水特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17 鳥栖・三養基地区障害程度区分認定審査会共同設置規約の一部を改正する規約	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18 佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更に係る協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
臨時会	ー 予算特別委員会審査報告書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ー 上峰町議会議長の不信任決議	否決	×	×	○	×	×	○	○	○	×
	19 平成24年度上峰町一般会計補正予算（第6号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20 平成24年度上峰町農業集落排水特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	21 平成25年度上峰町一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成24年度

補正予算

一般会計

2億310万5千円増額して
総額38億8,709万9千円となる

補正予算の主なものは…

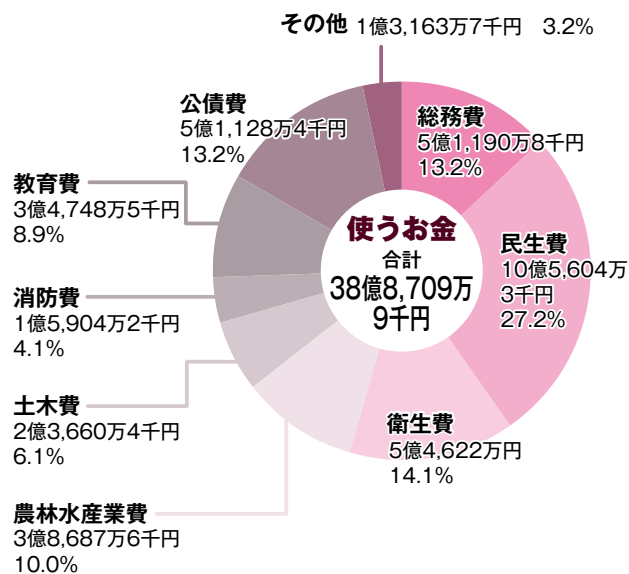
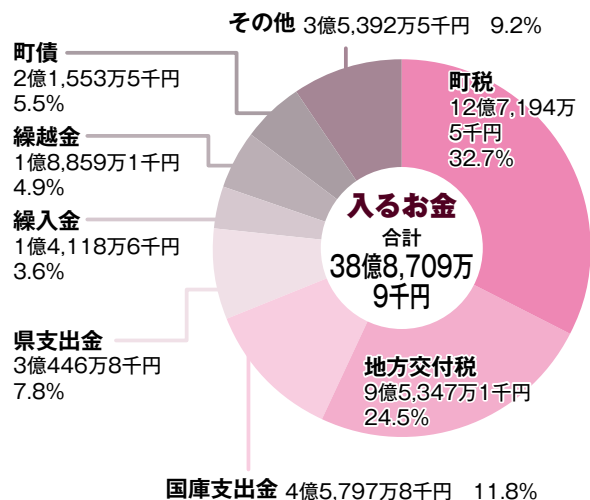
歳入（増額のみ）

- ◎固定資産税 …………… 100万円
- ◎自動車取得税交付金 …………… 206万4千円
- ◎宝くじ収益金配分金 …………… 1,193万2千円
- ◎地方交付税（特別交付税）… 8,087万9千円
- ◎国庫支出金
 - ・社会資本整備総合交付金 …… 1,045万円
 - ・学校施設環境改善交付金 …… 680万1千円
 - ・地域の元気臨時交付金 …… 1億636万4千円
 - ・過疎地域等自立活性化推進交付金 …… 500万円

歳出（増額のみ）

- ◎基金積立金
 - ・財政調整基金 …………… 5,050万2千円
 - ・減債基金 …………… 4,005万7千円
 - ・公共施設整備基金 …………… 1,570万8千円
 - ・通学福祉バス運営基金 …… 1,123万9千円
- ◎上峰むらの自立再生事業 …… 500万円
（農産物直売所改修など）
- ◎道路防災点検委託費 …………… 530万円
- ◎町道補修等工事費 …………… 9,300万円
- ◎町道堤1・2号線改良工事費 …… 1,355万円
- ◎小・中学校トイレ改修工事費 …… 1,147万5千円
- ◎小学校防犯対策工事費 …… 1,126万円
（門扉・フェンス整備）

本会期までの累計



※町債とは借入金、公債費とは借入金の返済金です。
※国・県支出金は補助金です。

特別会計

国民健康保険特別会計

978万3千円を増額し、10億3,837万7千円となる

後期高齢者医療特別会計

69万6千円を増額し、9,224万1千円となる

農業集落排水特別会計

2億2,303万9千円を増額し、
9億1,242万6千円となる
（坊所地区処理施設機能強化事業）

平成
25年度

予算特別委員会

審査報告書

委員長 中山 五雄

平成25年2月14日の本会議において、本委員会に付託された議案第12号 平成25年度上峰町一般会計予算について、2月18日・19日・20日・21日の4日間にわたり委員会を開催し慎重に審議いたしました。

質疑終結のあと直ちに採決を行い、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

審議の過程での主な意見および要望は次の通りです。

歳入

問 たばこは、町内で購入するよう広報に努めること。

答 今後とも、広報紙等を利用して周知に努めます。

問 ふるさと納税のPRに努めること。

答 今後とも、PRに努めます。

問 町営住宅使用料の滞納については、適切な処理を行うこと。

答 本人への徴収強化に加え連帯保証人への督促を徹底し、裁判所への支払督促申し立てなど検討します。

問 過年度分学校給食費の徴収については、適切な処理を行うこと。

答 適切な処理を行います。

問 町民センター使用料の町外利用料金の引き下げを検討すること。

答 本町の生涯学習推進審議会と協議を重ね、「鳥栖・三養基ビジョン」の文化・スポーツ部会で施設使用料の見直し議論の動向とあわせて検討します。

問 埋蔵文化財発掘調査受託事業の整理作業費については、原因者からの早期収納に努めること。

答 平成20年度までの受託事業にかかる原因者負担分が未納であるので、契約履行保証人へは催告書等の文書による督促を行うだけでなく、法的

対応を含めて検討します。



歳 出

総務課

問 消防団第1部格納庫の移転先を早急に検討すること。

答 候補地について、消防団第1部と区長を交えて協議していますが、できるだけ早く移転できるよう努力します。

問 消防団員への法被^{はっぴ}の整備を検討すること。

答 平成23年度から平成25年度までに消防車等の更新を進めていますので、その後に法被の整備を検討します。

税務課

問 町税の滞納処理に力を入れること。

答 不動産はもちろん預貯金や生命保険等の財産調査を実施し、分納誓約や差押え等により時効が成立しないように徴収に全力を挙げていきます。

企画課

問 公用車については、購入およびリースのどちらが経済的かを比較検討すること。

答 比較検討を行います。

問 コピー機等の事務機器リースについては、一括契約によるコストダウンを検討すること。

答 事務機器毎にリース契約期間が違うので即対応はできませんが、コストダウンに向けての検討は今後も継続します。

問 韓国ヨジュ郡との国際交流については、国際交流推進委員会と十分協議のうえ、今後の在り方を検討すること。

答 町費による行政・議会の交流に対し賛否があることを承知する中、中断してまいりました。議会との意見交換を行った後に関係機関との協議を行っていきます。

問 庁舎屋根の改修について、今後検討すること。

答 住民生活に影響する分野を優先し、その後のこととします。

振興課

問 県営クリーク防災事業により幹線水路は整備されるが、支線水路の整備も検討すること。

答 この事業の対象外になった水路については他事業により検討しています。

農業委員会

問 農業者年金加入の取り組みに力を入れること。

答 加入推進を行っていきます。

健康福祉課

問 通学福祉バスの重整備にかかる費用負担については、協議のうえ明確にしておくこと。

答 平成24年度までは、車輻に係る費用については委託料に含んで委託業者で整備してありますが、平成25年度以降は、町の予算で整備していきます。



通学福祉バス のらんかい

問 不妊治療への助成を検討すること。

答 近隣市町の状況等を考慮し検討します。



小学校北門

住民課

問 病後児保育事業の実施を検討すること。

答 近隣町で病後児保育事業を実施している保育園と協議し検討します。

問 鳥栖・三養基西部環境施設組合の今後の方向性については、慎重審議するとともに、経過を議会に報告すること。

答 組合議会の審議を踏まえ、新施設にかかる方向性については随時経過を報告します。

教育課

問 小学校北門の門扉整備を検討すること。

答 平成25年度に門扉の整備と併せて、侵入者防止のためのフェンスを設置します。

問 学校教育の指導主事を早急に設置すること。

答 平成26年度採用にむけて検討します。

問 小学生のヘルメット購入助成を検討すること。

答 小学校と協議して検討します。

生涯学習課

問 社会教育団体への補助金について検討すること。

答 社会教育委員会の意見を聞き検討します。法令外負担金・補助金については、関係団体との協議を行います。

問 町民プールの利用期間延長を検討すること。

答 教育委員会の意見を聞き検討します。

文化課

問 八藤丘陵（太古木）の公有化については、具体的に検討すること。

答 具体的な年次計画の策定に向け検討します。



米多浮立

問 県重要無形民俗文化財である米多浮立への補助金を国・県に要望すること。

答 国の補助金については、地域活性化事業など文化庁以外の省庁の補助事業についても機会を捉えて申請していきます。また、県へは、維持管理委託金の復活等について要望を行います。

監査委員事務局

問 監査委員報酬については、近隣町との均衡を図ること。

答 県内の状況を参考にし、他の委員会等とのバランスを含め検討します。

57万6千円

歳出

予

算

民生費

9億2,685万4千円 (27.3%)

社会福祉費	4億9,111万2千円
児童福祉費	4億2,837万2千円
国民年金事務取扱費	737万円

衛生費

5億5,730万6千円 (16.4%)

保健衛生費	2億4,047万円
清掃費	3億1,262万9千円
上水道費	420万7千円

農林水産業費

3億3,925万7千円 (10.0%)

農業費	3億3,907万7千円
林業費	18万円

土木費

1億1,319万5千円 (3.3%)

土木管理費	3,069万2千円
道路橋梁費	4,225万6千円
住宅費	2,585万2千円
都市計画費	1,250万6千円
その他	188万9千円

総務費

4億1,104万5千円 (12.1%)

総務管理費	2億7,262万9千円
徴税費	6,949万4千円
戸籍住民基本台帳費	6,044万2千円
選挙費	733万2千円
その他	114万8千円

教育費

3億1,128万5千円 (9.2%)

教育総務費	5,556万1千円
小学校費	3,192万7千円
中学校費	3,380万円
幼稚園費	1,675万9千円
社会教育費	1億551万1千円
保健体育費	6,772万7千円

その他

7億3,363万4千円 (21.7%)

議会費（議会活動）	7,865万9千円
商工費	2,278万円
消防費	1億4,419万5千円
災害復旧費	2万円
公債費	4億7,798万円
予備費	1,000万円

平成25年度一般会計予算

33億9,2

歳入

33億9,257万6千円

町	税	12億3,872万2千円
地	方	
交	付	8億9,500万円
税		
分	担	6,264万2千円
金	及	
び	負	
担	金	
使	用	7,957万4千円
料	及	
び	手	
数	料	
国	庫	3億2,794万7千円
支	出	
金		
県	支	2億2,378万5千円
出	金	
金		
繰	入	1億3,710万9千円
金		
町	債	1億9,829万2千円
(	借	
入	金	
)		
そ	他	2億2,950万5千円
(	国	
交	付	
金	な	
ど		

特 別 会 計

国民健康保険 9億3,416万円	後期高齢者医療 8,960万5千円	土地取得 1万4千円	農業集落排水 6億6,549万2千円
歳入	歳入	歳入	歳入
保険税 1億8,342万7千円	保険料 7,005万円	財産収入 1万1千円	使用料及び手数料 1億2,930万円
国庫支出金 2億261万8千円	繰入金 1,918万3千円	その他 3千円	県支出金 7,300万円
療養給付費交付金 5,498万4千円	その他 37万2千円		繰入金 2億7,780万7千円
前期高齢者交付金 2億4,511万5千円			町債（借入金） 1億8,510万円
県支出金 3,994万6千円			その他 28万5千円
共同事業交付金 1億2,985万9千円			
その他 7,821万1千円			
歳出	歳出	歳出	歳出
保険給付費 6億4,658万5千円	広域連合納付金 8,870万1千円	土木費 1万3千円	総務費 1億5,349万1千円
後期高齢者支援金 9,674万4千円	その他 90万4千円	予備費 1千円	事業費 1億4,728万1千円
共同事業拠出金 1億3,086万3千円			公債費 3億6,422万円
その他 5,996万8千円			予備費 50万円

一般質問



そこが聞きたい



のらんかいバス経路変更は

答 検討しながら結論を導く

議員

中の尾団地公民館と中の尾団地入口の間、住宅内の狭い道路を運行しているが、団地内を通る必要性があるのか。

岡健康福祉課長

現停留所のまま、町道井手口団地線を経由すれば、経費面からも高騰する面があり、住民に若干の迷惑はあると思うが、最短経路である現在の路線が出てきていると思われる。

議員

先の質問に関連し、町道

井手口団地線と坊所城島線の三叉路付近に停留所変更できないか。

岡健康福祉課長

交通弱者にできるだけ利便性の高いところにバス停設置となり、現在のままが良く、経路も両停留所を結ぶ団地内の通行となる。

議員

1週間に2名の乗車人員確保か、そのために数十世帯の騒音は我慢せよと言っているようであるが、どうであるか。



林 眞敏 議員

武蔵町長

区長はじめ地域の方々、地域公共交通会議等で検討しながら、結論を導いていく必要があると思う。

小学校前の歩道拡幅は

答 今後検討したい

議員

小学校正門前の歩道が狭すぎる。

江崎振興課長

小学校正門前については幅員が1mであり、歩行者でさえ対面して歩けない状況です。特に登下校時の時間帯、歩道としての安全確保面からは、最低でも2mは必要だと思つ。

議員

交通安全について、子どもたちの安全に対する危機管理意識はどう思っているか。

一刻も早く子どもた



狭すぎる小学校正門前の歩道



団地内を走るのらんかいバス

議員

約1mの歩道上を通学している子どもたちの安全は確保できるのか。また拡幅等の計画はあるのか。

江崎振興課長

現在は、この路線につい

災害時要援護者対策は

答 引続き整備したい

議員

上峰町における、災害時要援護者の避難支援態勢はどうなっているか。

岡健康福祉課長

要援護者登録台帳に基づき、区長・民生委員により、避難誘導・安全確認を行う態勢をとっている。なお登録台帳のほうは整備後3年経過しているので、修正・整備していきたい。

議員

福祉担当者の防災意識はどうか、訓練はされているのか。また要援護者の避難態勢は。この点の危機管理の認識についてはどうか。

池田総務課長

要援護者避難訓練については、地元の区長・民生委

ての歩道設置の計画はないが、小学校前の歩道幅員については非常に狭く、水路面を利用した歩道設置については、今後考えていかなければと思っている。

員の協力により、避難誘導訓練を実施したが、昨年から始めたばかりであり、毎年実施していきたい。

議員

この訓練のふかさをどこまで求めるかが重要であり、今後防災・福祉担当者相互の連携を密にして、きめ細かな対応をお願いしたい。



今後の農業は

答 農業振興会議で対応

議員

大字江迎地区への排水機設置について、12月議会では、次の議会までに方向性を示すとの答弁だった。進捗状況について尋ねる。

武蔵町長

現在のところ、早満井堰の改修が、集中豪雨対策のみならず、様々な観点から庁内で検討している。

議員

近年の集中豪雨で農業に大きな被害が出ており、3日間の冠水を1日ですむように、排水機が必要である。

武蔵町長

農業振興会議等の議論の場で、排水機の設置に限定せず、前牟田地区および江

迎地区の水をどうするかについて考えたい。

議員

北部地区および碓地区のフォアス事業は、土地改良区でなく行政で実施していただきたい。

武蔵町長

碓地区は三養基西部土地改良区に加入していないので、行政で対応するのは仕方ないが、北部地区は三養基西部土地改良区で実施していただきたい。

議員

本来の姿は行政で実施するのが筋道であり、議会運営がスムーズにいくためにも、行政での実施をお願いする。



吉富 隆 議員



早満（はやまん）井堰

児童・生徒の健康管理は

答 指導員を置き対応

議員

小・中学校児童生徒の健康管理について伺う。

矢動丸教育長

学校給食は教育を通して、食に関する指導を行うことだと考えている。給食の指導員を置き、年間の指導計画をたて実施している。

議員

大気汚染について伺う。

農業集落排水事業は

答 5年間で実施

議員

農業集落排水の坊所処理施設機能強化事業について伺う。

江崎振興課長

坊所処理施設の機能強化事業は平成23年度から平成27年度までの5カ年で計画しており、5億8千万円で事業採択されている。平成24年度は当初予算で3億円

計上していたが、9月議会で減額補正ということになった。町として当初の計画通り、平成27年度で事業完了できるように進めている。

議員

今後、減額補正をすることがないよう、予算編成をしていただきたい。



坊所地区処理場



橋本 重雄 議員

人口目標1万人達成は

答 子育て支援と高齢者福祉の充実

議員

総合計画において、人口1万人を目標に設定されているが、前回の総合計画でも同様であったが、現況はどうなっているか。

江頭住民課長

過去10年間の人口推移は平成14年8954人から平成24年9501人で547人増加している。

議員

人口1万人となるための対策が必要だと思つが、武廣町長

長期的な緩やかな人口増加策、特に生産年齢人口を増やす施策、それは子育て支援を充実させながら、高齢者福祉に力を入れること

が重要であると考えている。

議員

アパートは沢山建っているが、定住は難しいと思つて定住を促すには、住宅用地の整備が必要である。

そこで、三上地区が一番

の候補地であると思つが、

整備の考えは。

武廣町長

虫食いの状態で住宅が建っており、なかなか路線の確保が難しく、財政的な面でも、この計画づくりが困難である。



西峰地区（三上）

10力年の人口の推移

平成14年	8,954人
平成15年	9,030人
平成16年	9,161人
平成17年	9,276人
平成18年	9,263人
平成19年	9,295人
平成20年	9,319人
平成21年	9,343人
平成22年	9,388人
平成23年	9,408人
平成24年	9,501人

「カミング！上峰」費用対効果は

答 多くの人に情報発信できている

議員

上峰町の情報発信として「カミング！上峰」の放送を約2500万円の費用を投じて、NBCラジオとRKBラジオで放送されているが、実際どれだけの人が聞いていますか。その効果は。

江崎振興課長

現在、NBCラジオ佐賀から、毎週木曜日午後3時40分から4時10分までの30分間、またRKBラジオから毎週月曜日午後5時20分から5時30分までの10分間放送している。今年度の実績としては、NBCラジオ

番組43回、紹介企業112件、取材対象者1600人、また上峰町ホームページ及びフェイスブックで見た人が、1月末で6187件と、多くの人に情報発信ができている。

議員

ホームページやフェイスブックを利用していない人々への周知方法として、毎月広報紙を発行しているので、その中に要旨だけでも記載できないか。

江崎振興課長

広報紙の活用については、今後検討していく。

※平成25年4月からの放送は、毎週金曜日の午後3時40分から4時10分までになりました。

ほかに

○町長在任4年間の総括

○役場職員、嘱託職員、臨時職員の採用

消防団第1部格納庫の移転は

【答】平成26年度に移転させたい

議員

消防団第1部格納庫の移転計画の状況は。

池田総務課長

消防団第1部の部長・役員と大字前牟田の区長で話し合い、移転候補地を3カ所設定し、協議した。

また、移転費用については防衛省調整交付金の事業で行えたらと思っている。

平成25年度に用地等の条件整備を行い、平成26年度に移転できるように考えている。

議員

移転し新築されるなら、流しやトイレ等も整備し、コミュニティ消防セン

ターのような、消防団と住民が交流できるようにしてはどうか。

池田総務課長

水道施設、トイレ等の設備も当然必要と思うので、そのように考えている。

コミュニティについては、用地の広さにもよるので、今後の検討課題だと思う。



買い物支援サービスは

【答】全地区でサービスをする

議員

買い物支援サービスについて伺う。

岡健康福祉課長

平成24年4月末日より『上峰おたっしや便』という名前でスタートした。

これは、社会福祉協議会の事業として、町が80万円を補助し、イオン上峰と協定を結び、この経費については、双方折半で運営をしている。その内容は、注文をシルバー人材センターの人が、毎週末曜日にとり、イオン上峰から毎週金曜日に配達するようになっていたが、今は、すべての

地区でサービスを受けられる。また、社協主催で出前協議会のなかで『上峰おたっしや便』の広報を実施している。

議員

中小企業庁の、地域商業活性化補助金があるが、補助金の検討はされたのか。武廣町長

議員

今後の課題は。

岡健康福祉課長

いま、商品は食材・日用品等が中心になっており、もつと品物を充実するとともに、利用者の数を増やしたいと思う。

女性消防団の活動は

【答】多岐にわたって活動

議員

女性消防団の活動は。

池田総務課長

女性部には10名の団員が在籍し、活動は式典、訓練、講習等のほか、県消防協会が主催する、女性消防団員を対象としたセミナーへ参加するとともに、火災予防の広報活動に取り組んでいる。

女性消防団員による初期消火は、できないのではないかと考えている。

に参加したり、初期消火の訓練をさせたらどうか。

池田総務課長

消防団員の数が少ないのは、県レベルでも問題になっている。

女性消防団員による初期消火は、できないのではないかと考えている。



寺崎 太彦 議員



上峰おたっしや便カタログ



救護訓練の様子

ほかに

○非常用備蓄の保管場所は

女性消防団も、各部で行っている消火栓説明会



原田 希 議員

ワクチン接種報道の中身は

答 今後なきように努める

議員

ワクチンの無料接種に関する報道があったが、経緯また今後の対応は。

岡健康福祉課長

この事業は、国の実施要領、基金事業のQ&Aに基づき実施していた。本町としても、標準的なスケジュールや接種間隔から外れても、疾患等の理由で接種が遅れた場合は、対象年齢内であれば無料で接種できると説明をしていた。

しかし、平成24年11月、

県内の市町での取り扱いに違いがあると県へ要望が提出され、それを受けて本町の予防接種台帳で確認したところ、5名が追加接種さ

れておらず、3回目までの接種していた病院に、その分確認したところ、1名が自己負担で接種されていた。保護者の方には説明をし、返金するようにしている。

議員

20市町の中で解釈の違いが生じたのはどうしてなのか。

議員

実施要領の理解が、各市町で違っていたということだ。

岡健康福祉課長

基本的に東部地区管内の担当者間の相互確認はあるが、今後、分かりにくい表現があるときには、県などに問い合わせをし、再度確

認をやつていきたい。

武廣町長

国の実施要領の書き方にも一部問題があったと思う。様々な所から得た情報をもとにした住民の皆様

意見を、即座に県に伝え確認する姿勢が問われていると思うので、今後はそういうことが無きよう努めていくことを指導していきたい。

ILCの誘致活動をどう思うか

答 県が率先して進めていただけると期待

議員

ILC（国際リニアコライダー）の県内への誘致活動について町としてどう思うか。

武廣町長

脊振山地がヒッグス粒子の性質を詳細に調査し、宇宙の起源に迫るとされる候補地の一つになっていることを受けて、知事もこれをきっかけにヒッグス粒子、またはILCに関する関心が高まることを期待しているというところを受け、この「県内誘致についてどう思うか」ということに答える

口が増加するということは本町の施政方針にも決して相反しなく、むしろこの町の活性化につながるものだと理解しているところである。

議員

県から誘致活動への協力を要請はきていないか。

武廣町長

本町に対する直接的な働きかけは、これからなるものと思っているが、これは自治体が出すべきではなく、県と歩調を合わせて、団結して呼びかけることが誘致につながるものだと理解しており、こうした時は結束が大切で、全自治体の取り組みを受けて、県が率先して進めていただけるものと理解している。

基礎科学を学べる取り組みを

答 現在思案中

議員

佐賀県に誘致されたと思うれば、教育の面でどのような効果があると思うか。

矢動丸教育長

ジュネーブにあるシエルン（CERN）という施設では、施設の見学や展示場を作ったりして、児童・生徒を招き勉強させている。町長の話にもあったが、学者が沢山往来すること、交流の場が非常に広くなり、効果は非常に大きい。

議員

県庁の誘致に携わっている担当課の話としても、効果は非常に大きいと聞いている。

議員

誘致活動の一つのきっかけとして、子どもたちが基礎科学を学べるような取り組みができないうか。

矢動丸教育長

新聞記事で、知事はサイエンスに興味を持つきっかけになるのではと、誘致の意義を強調されたともあつ

た。私も何らかの形でできないものかと、いま思案中にしている。ただ、内容的に難しいので、どこまで踏み込んだ、理解をかみ砕いた話をしていただけるものか。

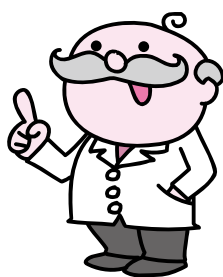
県庁の担当課で、県内の講演なども主催・担当されているので、話を伺いながら、すぐではなくじっくり対策を練っていきたいと考えている。

議員

小学生向けの出前授業などを無料でやっていただける機関もあるようだが。

矢動丸教育長

議員が言われるような内容の講演があるということ、いろんなことを伺っている中で、そのようなものも今後検討していきたい。



平成25年度予算は

【答】補助事業・景気対策を利用する

議員

平成25年度当初予算について、どの点に重点をおいて作成したか。

武蔵町長

住民生活を考えるうえで、読願やこれまで協議してきたものなどを中心に、また国・県費が伴う補助事業・前年度からの継続事業・防災対策事業について計上している。

議員

平成24年度と平成25年度の当初予算を比較すると、4千万円減少しているが、原因は何か。



松田 俊和 議員



北島企画課長

消防車の購入・森林整備加速化事業・農業集落排水特別会計への繰出金の3点が重なる減少の要因です。

武蔵町長

補助事業・景気対策を利用して、町内の我慢をお願いしている分野に、事業手法として予算化を講じているところです。

議員

補助事業の拡充を、より一層図っていただきたい。

交通安全全面について

【答】計画的な予算要望を図る

議員

町内の交通安全対策は、どのような取り組みをされているか。

池田総務課長

ハード面・ソフト面との両立により、取り組んでいる。

議員

ハード面・ソフト面の施行内容を知らせてもらいたい。

池田総務課長

ハード面では、カーミラーの設置及び交差点の区画また減速ゾーンの復元を図っており、ソフト面では交通安全街頭キャンペーン、



江崎振興課長

全路線すべて、直ぐにはできないが、平成25年度から計画的に、予算の要望を図り、事業を進めていく。

いじめ・不登校について

【答】責任ある体制を築く

議員

校内いじめの問題・不登校問題について。

小野教育課長

校内いじめについては、現在のところ、小・中学校から報告はあがっていないが、不登校は小学校に2名、中学校に4名いて心因性が主な原因です。

矢動丸教育長

現在、政府のもとで教育再生会議が開催されており、学校・家庭・地域・全ての関係者が一丸となって、いじめに向き合う、責任ある体制づくりが進められている。



交通安全街頭キャンペーン



碓 勝征 議員

太陽光発電の普及促進は

答 環境エネルギー施策で取り組む

議員

太陽光発電は無尽蔵のクリーンエネルギーであり、太陽光を有効に活用できるメリットがある。

東日本大震災から2年を経過する中で、代替エネルギーとして、太陽光発電を公共施設に付け、売電して、施設の管理費にあてたらどうか。

江頭住民課長

町づくりプラン、4次総合計画の環境エネルギー施策の中で、公共施設に太陽光パネル設置を掲げている。ソーラーを設置する場

合、耐震性や荷重計算を行い、改築計画を伴う事業である。また費用効果と財政面を含め検討が必要となる。

武廣町長

太陽光発電の普及促進は、総合計画に示している。

大震災後、新エネルギー政策は関心が高まっており、佐賀は太陽光王国といわれている。太陽光パネルの普及率は日本は最も高い。

太陽光発電の補助をしている町として、東部地区で一番早い取り組みだと自認している。今後、導入に向けて財政の許す範囲で取り組む。

町施設利用料金見直しは

答 生涯学習委員会に諮り検討

議員

施設の有効利用拡大を目指して、共存共栄の精神で町内外利用料金を同一にすべきだと思ふ。

江崎生涯学習副課長

教育委員会として対応を検討するため、他町の資料をとり、生涯学習委員会に意見を聴いていく。

矢動丸教育長

運営・費用のことは、生涯学習委員会に諮り意見を求めなさい、とある。近隣市町の料金と比べ、住民の利用し易い施設料金にしたい。

独居町民への対応は

答 民生委員による見回り訪問実施

議員

先の報道で、87歳と82歳の高齢姉妹の方が孤立死されたとの報道があった。時間もかなり過ぎ、2〜3カ月前のレシートが散乱状態だったとのこと。我が町でも事例があった

と聴いたが、独居町民への見回り見守り対応はどうか。夫婦で生活し、配偶者が逝去すれば、非常に不安な生活になる。人はそれぞれ両親または先祖からいただいた命を大事にすべきであり、独居になった時の手助け等行政で対応すべきだが、見回り等はどうか。

岡健康福祉課長

独居高齢者へは、不安解消・生活の安全確保のための、緊急通報事業。

また高齢者の所帯・老衰・心身の障害の方への配食サービス事業を実施している。日常生活の利便を図り、合わせて安全確認の実施をするともに、民生委員により随時、見守り訪問を実施している。

体罰問題はないのか

答 小・中学校とも体罰はない

議員

社会問題になっている体罰は、小・中学校でないの

か、実態調査はなされたか。学校教育法11条の解釈は教育長としてどうか。

小野教育課長

文科省より全国の地教委に対し、体罰に係る実態調査が実施された結果、小・中学校とも案件はなかった。

矢動丸教育長

教育法11条には、教育上必要がある場合には、児童生徒学生に懲戒を加えることができるが、体罰は絶対にいけません、とある。

この解釈は法令で決まっているので体罰は認められない。厳しく対応するべきである。

懲戒は児童等の成長目的として、生活や行動等を反省させ、立ち直りを図るための手段として認められている。

議員

体罰を受けて学生の自殺なり、中学校のいじめ自殺問題など実例がでている。

体罰というものは、人権侵害そのものだ。教育法の違反行為である。明らかに体罰は暴力であり、ある意味では、子どものいじめと

同じく許されない行為である。懲戒は加えることができるが、我が町には幸いに、今は体罰の報告はない。国では、いじめと体罰問題で第三者委員会を設置し、通報等々の問題で対応するなどの議論もできている。教育長も理解されていると思うので、対応をお願いする。

中央公園多目的への保健用具の設置は

答 消費カロリー等の表示板3月に設置予定

議員

保健用具設置は、利用者より要望されていたが、対応がおそい。実行状況はどうか。

江崎生涯学習副課長

公園内のウォーキングコースの入り口に、3月に消費カロリー等の表示板設置予定をしている。

外側上級コース・内側初級コースを設定している。

まちづくり生活基盤の強化策

答 西峰3号線整備・定住化促進施策に取り組む

議員

西峰地区、東西2号線以南の適正な土地利用の誘導整備計画は。

武廣町長

西峰3号線は、当時地権者の同意が得られずに、町道の認定がなされなかったと聞いている。町としては、西峰東西2号線・4号線の周辺については、生活基盤の強化という意味で住宅立地等を促進する考えである。

三上地区の生活環境整備についても定住促進施策として、財政の範囲内で計画している。今後、西峰3号線の対応については、予算措置を見いだす中で取り組んでいくべきと考える。

西峰・三上地区の全体的なことは協議の中で決めていきたい。

議員

上峰町住宅マスタープラン計画案について、第4次総合計画では今までの流れを基本にして、新しい計画を組み入れて進めていくと

西峰地区は、宅地開発等が進んで、3号線周辺は地下水位の上昇の影響が、排



岡 光廣 議員

水状況が悪くなり、優良畑地でなくなっているのが現状である。これから生活基盤の確立を図っていくために、優良畑地の確保・住宅立地の促進等を進めていくためにも、調査費をつけて準備態勢をとってほしいが。

武廣町長

三上・西峰地区は定住促進の直接的な場所として、生産年齢人口の転入を促す意味も含めて優良住宅であり、備えは必要であると理解している。



畑作地帯（西峰地区）

農・住環境に配慮した農業の促進

答 農業と住宅整備は町で考え推進

議員

西峰東西2号線側及び以北は、道路の整備・排水路の整備が進み、優良畑地が確保され、住宅開発も進んでいる。西峰3号線は未整備の状態だが、農地の有効利用に対する考えは。

武廣町長

農業と住宅整備は、町で考えるべきものであり、町内の農業状況は兼業農家が多く、省力化をしながら農作物による経営ができる環境をつくるために、西峰地区についても農・住環境の整備について推進していく。

生活排水処理の現状と将来的取り組み

答 維持管理費は一括契約

議員

生活排水の今後の取り組みはどのように進めるのか。

江崎振興課長

維持管理費については、一般管理費を下水道使用料で賄うように行っている。一般住宅と使用料金を平等化するために、事業所等の使用料金体制を改正し、また、維持管理のコスト縮減を図るために、平成23年度より7処理区の維持管理の

議員

生活排水の処理は、現状では下水道と合併浄化槽となっているが、将来的に町の計画・民間開発等により下水処理が発生した場合、町の対応はどうか。

武廣町長

住宅マスタープランの見直しを検討するとともに、新たな住宅地の形成という施政方針をあげており、生産年齢人口が拡大するための方策は、費用対効果を考えての方法が考えられる。

三上地区污水处理場



三上・西峰地区であればつなぎ込み可能。西峰3号線整備計画時、下水道の計画をあげている。

一般質問



中山 五雄 議員

地元企業育成は

答 登録制により町内企業発注を実施

議員

地元企業育成について現在、商工会会員の方が130名以上。様々な業種の方がいますが、町長は今まで地元企業育成をどのように進められたか、また今後どのようにしていくつもりか。

武廣町長

基本的には地元企業に元気に活躍、そして成長してもらいたいので、『小規模契約希望者登録制度』を作り、町内業者に発注している。商業という観点から、イオン上峰との連携事業として、買物弱者支援を行っている。

北島企画課長

『小規模契約希望者登録

公共施設と用地の活用は

答 関係機関との協議検討が必要

議員

公共施設や用地を活用した太陽光発電事業の計画はしないのか。堀川産業跡地は何ら計画もなく購入者も現れないので、太陽光パネルを設置したらどうか。

江頭住民課長

仮に上峰中学校屋上に太陽光パネルを設置した場合、建物への加重計算や改築計画等また維持管理や耐用年数等を考慮したら、元を取ることが困難であると考え

る。

議員

堀川産業跡地は、何の活用もなく、金を生まない土地をそのまましておくよりも、活かした土地に使うのが行政ではないのかと思うが。

武廣町長

本町は、まだ国・県の許可がなければ、起債ができない環境にあるということも踏まえた上で、前向きに考えたいと思っている。

小・中学校校舎の管理は

答 計画的に改修

議員

小・中学校校舎の、大規模改修について伺う。
矢動丸教育長

中学校は平成28年～29年に改修工事を行い、小学校については平成30年～31年に計画している。

議員

上峰町はいま、若い夫婦が増えており、町長も子育て支援を重視しているが、教育委員会も、学校側や子どもたちの意見を取り入れてやっていただきたい。

矢動丸教育長

町が実施したアンケート

でも、教育に対する意見が非常に強かったので、その

面では、力を入れて努力していく。

小・中学校校舎のトイレ洋式化

答 交付金を申請中

議員

補助金を国に要望しているが、まだおりるかおりないかわからないということだが、もしおりなかったら平成28年～31年にしかできないということなのか。

小野教育課長

現在のところ、一度に設置するのは財政上困難だと思うので、平成25年度に2台平成26年度に2台と、年次的に財政当局と折衝しながら、設置していきたいと考えている。

議員

洋式トイレについては、子どもたちが大変困っているのので、早急に設置をしていただきたい。

武廣町長

議員と意見交換する中で方向性を示したいと思う。

和式から洋式に



郡内全議員研修

平成25年1月23日（水）、上峰町民センター視聴覚室において、時事通信社特別解説委員、また拓殖大学の客員教授である加藤清隆氏を講師として招へいして、三養基郡内全議員が参加しての研修会が行われました。

「激動の政治情勢を読む」と題して、日本周辺各国の政治・軍事情勢、尖閣諸島問題、海洋資源問題等、現在、日本が抱えている諸問題について、ズバズバと歯切れよく持論を述べられ、さすが報道の第一線で特別解説委員として活躍しておられる一面を垣間見ることができました。

私たち議員としても、直面する諸問題等について自分自身のこととして、真剣に考えなければならぬことを痛感した一日でした。

さらに加藤講師は、読売テレビの「たかじんのそこまで言って委員会」という番組にレギュラー出演され、世情を歯切れ良くズバズバ言っておられるとのことでした。



平成24年度下半期 議長交際費 の支出状況

区分	支出金額	支出内容
お礼	5,481円	全議員研修受入れ先へ
〃	12,600円	国会議員への陳情お礼
会費	8,000円	吉松育美さんミス・インターナショナル世界大会優勝祝賀会
〃	5,000円	三神地区環境事務組合懇親会
〃	14,000円	目達原駐屯地司令を囲む夕べ（正副議長）
献花	31,500円	町職員葬儀
合計	76,581円	

議会を傍聴してみませんか

町民の皆様から選ばれた議員が、議場で町民のためになる発言をしているのか、町の執行部（町長・課長など）は町民のためになる施策をどのように計画・実施しているのか、町民の皆様の目と耳でお確かめいただきたいと思います。

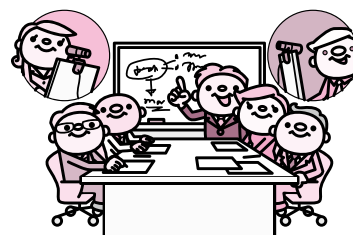
町議会定例会は年4回（3月・6月・9月・12月）開かれており、6月定例会は6月上旬から中旬に開会予定です。

お忙しいとは思いますが、傍聴していただき、町民の皆様のご意見をたくさんお寄せいただければ幸いです。

※上峰町のホームページを検索いただきますと、議会の日程等を紹介していますので、参考にしてください。

（上峰町ホームページ

<http://www.town.kamimine.lg.jp/>）



いきいき!!

文化協会サークル

紹介

6

編物サークル

編物サークルは、毎月第1水曜日と第3水曜日に9時30分～11時30分まで、宮原綾子先生の指導のもと町民センターで学んでいます。会員14名で話し合いながら、小物からジャケットまでコピーを見ながらしつかり頑張っています。

家にある残り糸で編んだりして、皆の作品を見るのも楽しいです。

しみです。

苦労して編んだ作品が出来上がった時はとても満足感があり、心いやされます。

文化祭に出品する作品を作るのも楽しみで、全員で頑張っています。

皆さんも編んでみてはいかがでしょうか。

チャレンジしてみませんか。

連絡先 江越 光子

☎0952-5215231



筑水吟詠会

私達、筑水吟詠会は文化協会に入会して、数十年になります。練習を月に2回やっていますが、漢詞を何回も読みながら覚えて、大声を出して吟じています。

しかし、みんな高齢になり、休みも多くなってきました。でも、みんな揃えば世間話になり、腹から笑いが出て来て楽しいひと時です。

吟じることによる爽快感に加え、漢詞の勉強にもなります。

皆さん、入会されてはいかがでしょう。お待ちしております。

連絡先 二宮 筑叡

☎0952-

52-1679



各種行事への参加(1月～3月)

- 1月4日 商工経済同友会賀詞交歓会
- 1月6日 消防団出初式
- 1月13日 成人式
- 1月23日 郡内全議員研修会
- 2月2日 北方領土返還要求佐賀県民集会
- 2月3日 上峰幼稚園音楽発表会
- 2月16日 上峰町青少年健全育成大会
- 3月15日 上峰中学校卒業証書授与式
- 3月19日 上峰小学校卒業証書授与式
- 3月27日 国道3号線・34号線の早期整備を実現する集い
- 3月30日 目達原駐屯地観校会



上峰小学校卒業証書授与式

あとがき

東日本大震災から2年が経過しましたが、復興の足跡は、遠い九州の地においては、現実味としてなかなか見えてきません。

しかし、地域の方々の苦労は計り知れないものがあることを忘れるわけにはいきません。一日も早く普通の生活を営むことができるように望んでおります。

さて、当町に目を転じてみれば、今年は町長選挙の年にあたり、通常であれば3月に平成25年第1回の定例会を開催するところでありましたが、選挙との錯綜を避けるため、2月に実施することになり、1カ月早い議会開会となりました。また、私ども広報担当者としても、開かれた議会に鋭意努力しているところであり、今議会においては多数の方々の傍聴をいただき感謝する次第であります。

議会だより

広報編集委員会
委員長 林 眞敏
副委員長 原田 希
委員 碓 勝征
委員 橋本 重雄
委員 寺崎 太彦